

やさしく かしく 元気よく



# 松原小だより

〒365-0043 鴻巣市原馬室2425番地

TEL: 048-542-8450 <https://matubara-e-konosu.edumap.jp/>



松小 HP  
毎日更新中!

児童数 414名(5月1日現在)

5月号

## 「学びに向かう力」を育てたい

校長 寺島 麗王馬

4月中旬、各新聞やニュースで、「全国学力・学習状況調査」の実施が報じられていました。いわゆる“学力テスト”ですが、昨年度、鴻巣市内の小学校では、1年間に以下の3つの“学力テスト”が行われました。

- 全国学力・学習状況調査(実施:文部科学省 対象:小6・中2)
- 埼玉県学力・学習状況調査(実施:埼玉県教委 対象:小4~中3)
- 総合学力調査(実施:鴻巣市教委 対象:小4~小6)



現在の調査は、「学習の定着状況」のみではなく、「学力の伸び」や「非認知能力(自制心や自己効力感、やり抜く力等)」、「学習への意識」や「生活の様子」など、様々な観点から一人一人の学力・学習状況をデータベース化し、個別最適な学習へとつなげるねらいもっています。

本校ではこれらの指標とともに、教師の“実感”も大切にしながら、授業改善や教育課程の工夫に取り組んでいます。変化の激しい現代社会では「点数だけをとれる力」よりも、課題の解決に向けて、「自ら考え、実行しようとする力」が必要です。また、学校教育法では、学力の3要素として「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「主体的に学習に取り組む態度」を規定しており、本校でもバランスのよい指導を心掛けておりますが、その中でも「なぜだろう」「どうしたらよいだろう」「試してみたい」「調べてみたい」といった、「**学びに向かう力**」の育成を最も大切にしたいと考えています。

私が小学生の頃、ちょうどハレー彗星(古いですね・・)が地球に近づき、父にねだって買ってもらった望遠鏡で、彗星だけでなく、月のクレーターや土星の環、オリオン星雲など、1時間でも2時間でも、ワクワクしながらレンズを覗いていました。昭和の昔話ではありますが、子どもが何かに夢中になる力は、令和っ子だって変わらないはずです。ただ、今の世の中は数多の人工的な刺激物にあふれ、これでもか、これでもかと脳内のドーパミン分泌を促してきます。言い方を変えれば「受け身」の刺激です。それだけに、松原小では、授業や様々な活動、行事を通して、心の奥に火が灯る、頭の中でイメージが湧き上がる、体が勝手に動き出す、そんな学びの種を蒔いていきたいと思うのです。

本校では今年度、主に3年生以上の学年で「教科担任制」「専科制」に大きく舵を切りました。教職員一人一人の専門性を生かすとともに、教員総がかりで、「学びに向かう力」を育てていく決意と捉えていただければと思います。子ども達が「次の授業も楽しみだなあ」と思えるよう、また、学びに夢中になれる経験の一つでも多く経験できるように、日々、授業づくりに取り組んでまいります。